

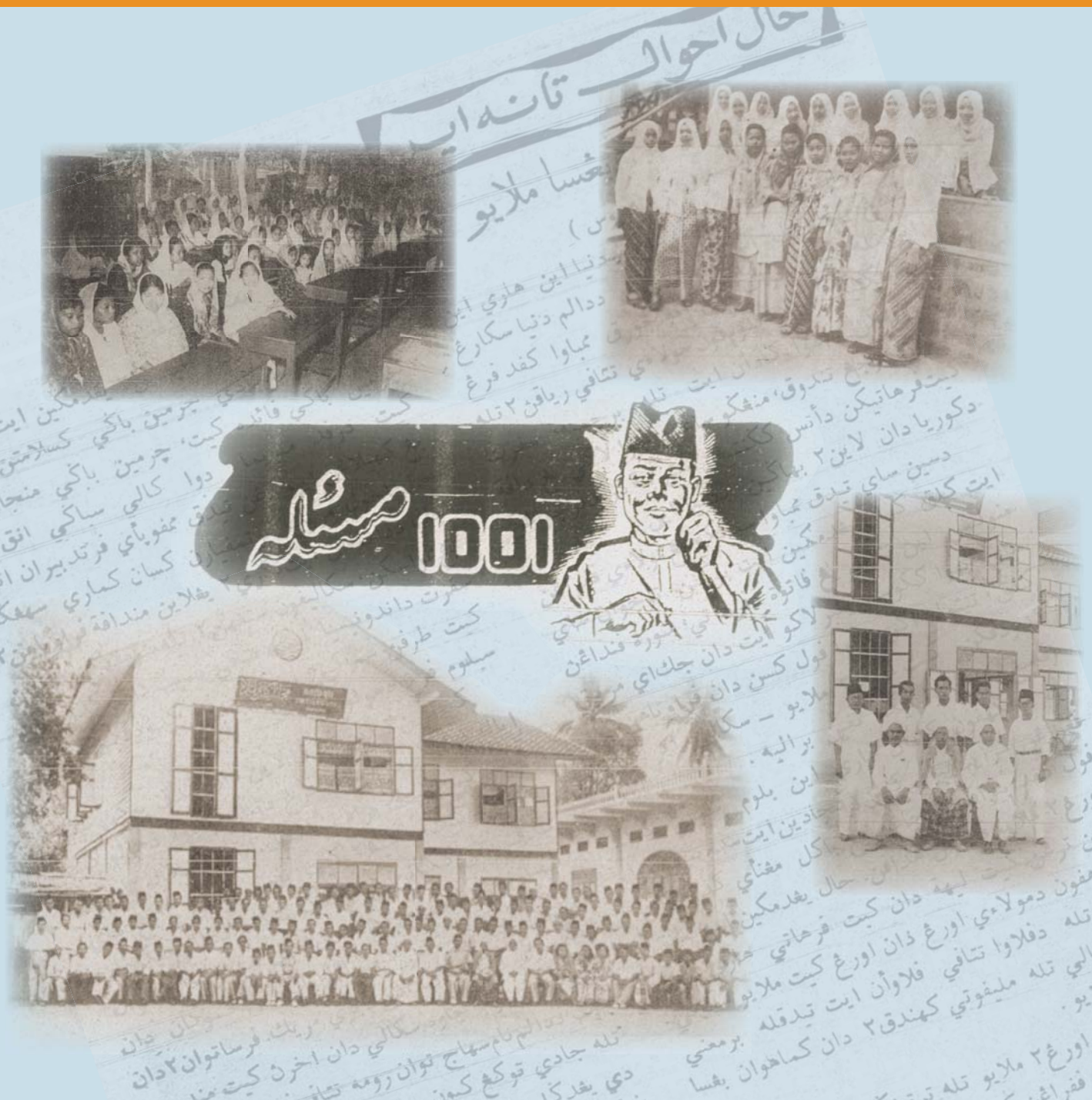
Title	表紙、目次等
Author(s)	
Citation	CIAS discussion paper No.62 : 「カラム」の時代 VII --コラム「千一問」にみるマレー・ムスリムの宗教実践 = The Age of Qalam VII --Religious Practices of Malay Muslims from the Perspective of the Column "1,001 Questions" (2016), 62
Issue Date	2016-03
URL	http://hdl.handle.net/2433/228707
Right	© Center for Integrated Area Studies (CIAS), Kyoto University
Type	Others
Textversion	publisher

CIAS Discussion Paper No.62

『カラム』の時代Ⅶ

コラム「千一問」にみるマレー・ムスリムの宗教実践

坪井 祐司・山本 博之 編著



京都大学地域研究統合情報センター



CIAS Discussion Paper No. 62

『カラム』の時代Ⅶ

コラム「千一問」にみるマレー・ムスリムの宗教実践

坪井 祐司・山本 博之 編著



京都大学地域研究統合情報センター

CIAS Discussion Paper No. 62

TSUBOI Yuji and YAMAMOTO Hiroyuki (eds.)

The Age of *Qalam* VII

Religious Practices of Malay Muslims from the Perspective of the Column “1,001 Questions”

© Center for Integrated Area Studies, Kyoto University

46 Shimoadachi-cho, Yoshida Sakyo-ku, Kyoto-shi,

Kyoto, 606-8501, Japan

TEL: +81-75-753-9603

FAX: +81-75-753-9602

E-mail: ciasjimu@cias.kyoto-u.ac.jp

<http://www.cias.kyoto-u.ac.jp>

March, 2016

目次

序『カラム』の時代Ⅶ

コラム「千一問」の世界

坪井 祐司 4

コラム「千一問」について

坪井 祐司 9

千一問に見る都市、多民族社会、家族形成

光成 歩..... 15

1950年代初頭におけるマレー・ムスリムの社会認識・関心

金子 奈央 27

車輪を担う

山本 博之 37

千一問の質問における型

亀田 堯宙 40

資料「千一問」試訳..... 43

執筆者一覧

坪井 祐司(つばい ゆうじ)

東洋文庫研究員。東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了。専門はマレーシア近代史。研究テーマはイギリス領マラヤの植民地行政とそれに対するマレー人を中心とした現地の人々の関わり。主な論文は、「英領マラヤにおけるマレー人概念の土着化：スランゴール州におけるマレー人エリート層の形成」(『東洋学報』、2011年)。

光成 歩(みつなり あゆみ)

国立国会図書館非常勤研究員。専門はマレーシア地域研究／イスラーム司法制度。研究テーマはマレーシアにおけるイスラーム司法制度の展開と「改宗問題」。主な論文は「イスラーム法制と女性憲章：シンガポールにおけるムスリムの婚姻法改革」(『マレーシア研究』第3号、2014年)。

金子 奈央(かねこ なお)

アジア経済研究所リサーチアソシエイト。専門はマレーシア地域研究／比較教育学。研究テーマは、マレーシア・サバ州における原住諸民族の教育活動およびマレーシアの国民統合と教育。主な論文は「教育にみる国民統合政策の展開：『公民および市民性の教育』科目を手掛かりに」(『季刊マレーシアレポート』、2009年)。

山本 博之(やまもと ひろゆき)

京都大学地域研究統合情報センター准教授。専門はマレーシア地域研究／現代史。研究テーマは、イスラーム教圏東南アジアの民族と政治、アジアの災害対応、地域研究方法論。著書に『脱植民地化とナショナリズム——英領北ボルネオにおける民族形成』(東京大学出版会、2006年)、編著書に *Bangsa and Umma: Development of People-grouping Concepts in Islamized Southeast Asia* (Kyoto University Press, 2011) がある。

亀田 亮宙(かめだ あきひろ)

京都大学地域研究統合情報センター助教。専門は情報学。研究テーマは、データの共有とデータ間の意味的な関連付け。主な論文に “Extraction of Semantic Relationships from Academic Papers using Syntactic Patterns,” *The Fifth International Conference on Information, Process, and Knowledge Management* (2013), Integrate Japanese Red List into LOD of Species, *PNC Annual Conference and Joint Meetings* (2013), 「Linked Open Data による絶滅危惧種情報共有の試み」人工知能学会全国大会(第28回)論文集、1G4-OS-19a-3(2014) がある。

CIAS Discussion Paper No. 62

坪井祐司・山本博之 編著

『カラム』の時代Ⅶ——コラム「千一問」にみるマレー・ムスリムの宗教実践

発行 2016年3月

発行者 京都大学地域研究統合情報センター

京都市左京区吉田下阿達町46 〒606-8501

電話: 075-753-9603 FAX : 075-753-9602

E-mail: ciasjimu@cias.kyoto-u.ac.jp

<http://www.cias.kyoto-u.ac.jp>